

## 1. マタイによる福音書 5章 1節～16節

- イエスは、どこで、どのような人々に、どのように、話し始めますか。(4:12-5:2)

- この人々は、現に今、幸いなのでしょうか。いつのときか、幸いになるのでしょうか。なにか、条件のもとで、幸いになるのでしょうか。(3-10)

- それぞれの人々について考えてみましょう。どのような人々ですか、その人々についてイエスはどのように言っていますか。(3-10)

1. 心の貧しい人々とは？ (3)

2. 悲しむ人々とは？ (4)

3. 柔和な人々とは？ (5)

4. 義に飢え渴く人々とは？ (6)

5. 憐れみ深い人々とは？ (7)

6. 心の清い人々とは？ (8)

7. 平和を実現する人々とは？ (9)

8. 義のために迫害される人々とは？ (10 (-12))

- なぜこの人々に「天には大きな報いがある」と言っているのでしょうか。(11,12)

- 「あなたがたは地の塩、世の光である」とは、どのようなことを意味しているのでしょうか。(13,14)

- 「あなた方の光を人々の前に輝かしなさい」とは、具体的にどのようなことを命じているのでしょうか。(15,16)

## 2. マタイによる福音書 5章 17節～37節

- 律法や預言者を完成（成就）するとはどのようなことを意味していますか。(17-19)
  
- 「律法学者や、ファリサイ派の人々の義にまさる義」とは、どのようなものでしょうか。(20)
  
- 「腹を立てる」こと「ばかと言う」こと「愚か者という」ことは、なぜ「人を殺す」とことと並べられているのでしょうか。(21, 22)
  
- 「仲直り」(24)「和解」(25)は、どのような人との関係について言っていますか。なぜそれほどたいせつなのでしょう。(23-26)

- 「姦淫」について、どのように教えていますか。  
(27-30)

- 「離縁」について、どのように教えていますか。  
(31,32)

- なぜ「一切誓いを立ててはならない」と言っているのでしょうか。(33-37)

- 「律法の完成（成就）」「律法学者や、ファリサイ派の人々の義にまさる義」について、これらの例から、何を教えているのでしょうか。

### 3. マタイによる福音書 5章 38節～48節

- 「悪人に手向かうな」とは、「絶対無抵抗主義」のことでしょうか。(38,39)

- 具体的な三つの例から、何を教えているのでしょうか。

1. あなたの右の頬を打つなら、左の頬をも向けなさい。(39)

2. あなたを訴えて下着を取ろうとする者には、上着をも取らせなさい。(40)

3. 一ミリオン行くように強いるなら、一緒に二ミリオン行きなさい。(41)

- 「求める者には与えなさい。」とは、何でも要求されたら、応じなさいということでしょうか。(42)

- 「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。」は、隣人を愛することについて何を教えていますか。(43,44)

- 天の父について、どのようなことが教えられていますか。(45)

- 46節の「報い」とは、何を意味しているでしょうか。(46,47)

- 地の塩、世の光、律法を完成する、律法学者やファリサイ派の人々の義にまさる義とは、あなたは、どのようなことだと思いますか。

#### 4. マタイによる福音書6章1節～18節（9節-13節を除く）

- どのような三つの行為について述べられ、これらをするときには、どのようなことに注意しなさいと言っていますか。(1,2,5,16)
  
- 人からの報い、天の父の報いは、それぞれどのようなものでしょうか。(1,2)
  
- 「施し」とは本来どのような行為なのでしょう。(3,4)
  
- 祈るときは、どのように祈れと言っていますか。(5-8)

- 祈るときの、形式・方法論がたいせつなのでしょうか。(5-8)

- 断食については、なにを教えてください。(16-18)

- 断食自体は否定されていないようですが、断食とは何のためにするものなのでしょうか。

- 「施し」「祈り」「断食」についてイエスの教えを学びました。イエスは、他者との関係において、天の父との関係において、自己との関係について、なにを教えてください。



## 5. マタイによる福音書 6章9節～15節

- イエスが教えてくださった祈りは、どのような呼びかけで始まりますか。(9)

- ルカによる福音書にある祈りと比較して、気づいたことをあげてみましょう。(ルカによる福音書 11章 1節-4節)

- 「御国が来ますように」とは、何を求めて、祈るのですか。(10)

- なぜ「わたしたちに必要な糧を今日与えてください。」と祈るのですか。(11)

- 天の父なる神への負い目とはなんですか。わたしたちに負い目のある人とは、誰で、どのようなことを指しているのでしょうか。(12)

- 誘惑、悪いものは、どのようなことを指していますか。(13)

- 人の過ちをゆるることが、天の父にゆるしていただく条件なのでしょうか。(14,15)

- この祈りは「主の祈り」と呼ばれていますが、あなたは、どのようなことを学びましたか。

## 6. マタイによる福音書 6章 19節～34節

- 地上に積むな、天に積むめと言っていますが、富とは何なののでしょうか。(19-21)
  
- 富を天に積むとはどのようなことを言っているのでしょうか。例をあげて説明してください。
  
- 「体のともし火は目である」とは、なにを教えているのでしょうか。
  
- 「神と富とに仕えることはできない」とは、何を教えているのでしょうか。(24)
  
- 25節は「だから」と始まりますが、それ以前とどのように関係していますか。(25)

- なぜ、自分の命、自分の体のことについて、思い悩まなくてよいのですか。(25-30)
  
- たくさん「思い悩む」ことについて書かれていますが、思い悩むとは、どのようなことをさしているのでしょうか。(25-31)
  
- 「あなたがた」は、特別なようですが、それは、どのような意味において、特別なのでしょうか。天の父なる神様は、どのような方だと言っていますか。(26-32)
  
- 「神の国と神の義を求める」とは、どのようなことでしょうか。(33)
  
- 「明日のことは明日自らが思い悩む。」とはどのようなことを言っているのでしょうか。(34)

## 7. マタイによる福音書7章1節～12節

- 「裁く」とは、どのような行為なのでしょう。  
(1,2)
  
- 善悪を判断してはいけないということでしょうか。  
(1,2)
  
- なぜ、裁くことと、裁かれることが関係している  
のでしょうか。誰に、裁かれるのでしょうか。(1,2)
  
- 丸太（梁）とちり（ほこり）のたとえは、何を説  
明しているのでしょうか。(3-5)
  
- 犬に与えてはならないという、神聖なものとは、何  
を指しているのでしょうか。犬や、豚はなにを表  
していますか。(6)

- 求めなさい、探しなさい、門をたたきなさいは、何を教えていますか。(7,8)

- わたしたちは、何を、求め、探し、どのような門を開けてもらおうとするのでしょうか。(7,8)

- 天の父は、どのような方ですか。(9-11)

- 「だから(それで)」(v12)はどのように、つながっているのでしょうか。(12)

- 「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」と「己の欲せざる所は人に施す勿れ」を比較してみましょう。(12)

## 8. マタイによる福音書7章13節～23節

- 狭い門、細い道、広い門、広々とした道についてどのようなことがわかりますか。(13,14)
  
- 命に通じる門の狭さ、その道の細さは、見出しにくさは、具体的にどのようなことを意味しているのでしょうか。(13,14)
  
- 偽預言者とはどのような人のことですか。(15)
  
- 実とはなにを指しているのでしょうか。(16)
  
- 「すべて良い木は良い実を結び、悪い木は悪い実を結ぶ。」とありますが、中間はないのでしょうか。(17,18)

- 良い実を結ばない木は、どうなると言われていますか。(19,20)

- 天の国にはいる人はどのような人ですか。(21)

- 「御名によって預言し、御名によって悪霊を追い出し、御名によって奇跡をいろいろ行う」ことは、素晴らしいことではないでしょうか。なぜ、「不法を働く者ども」になるのでしょうか。厳しすぎるのではないのでしょうか。(21-23)

- 天の国に入ること、父の御心を行うことは、厳しい道に思われますが、幸いな道なのでしょうか。

- イエスにとって、天の父の御心を行うとは、どのようなことなのでしょうか。(21-23)



## 9. マタイによる福音書7章24節～29節

- たとえて、「岩」とは、「家」とは、「地面（砂）」とは、何を意味しているのでしょうか。何が同じで、何が異なるのでしょうか。(24-27)
  
- イエスのことばを聞いて行う人と、聞くだけで行わない人をわけるのは、何なののでしょうか。(24, 26)
  
- なぜ、イエスのことばを聞いて行うことがたいせつなののでしょうか。(24)
  
- 倒れ方がひどいのは、なぜで、それは何を意味しているのでしょうか。(27)

- 群衆は、何に驚いたのでしょうか。(28,29)
  
- 権威あるものとしてお教えになったとは、どのようなことを指しているのでしょうか。本文から例をあげてみましょう。(28,29)
  
- 地の塩、世の光、律法を完成する、律法学者やファリサイ派の人々の義にまさる義とは、あなたは、どのようなことだと思いますか。
  
- 山上の説教(5章~7章)において、イエスの教えの中心は、何なのでしょうか。自分の言葉で表現してみましょう。